

推薦要領

【目的】 各地域の医療現場で健康を中心に地域住民の生活を支えている医師にスポットを当て、その活躍を顕彰することで、各地の医療環境整備、医療活動の充実に寄与することを目的とする。

【主催】 日本医師会 産経新聞社

【後援】 厚生労働省（予定）、フジテレビジョン、BSフジ

【協力】 都道府県医師会

【特別協賛】 太陽生命保険

【表彰】 都道府県医師会会長から推薦された候補者の中から、日本医師会役員を含む第三者を交えた選考会において「赤ひげ大賞」受賞者5名と「赤ひげ功労賞」受賞者若干名を決定し、表彰を行う。「赤ひげ大賞」受賞者には、賞状と記念品及び賞金100万円を、「赤ひげ功労賞」受賞者には賞状をそれぞれ贈呈する。

【対象者】 ・病を診るだけでなく、地域に根付き、その地域のかかりつけ医として、生命の誕生から看取りまで、さまざまな場面で住民の疾病予防や健康の保持増進に努めている医師

・日本医師会あるいは都道府県医師会の会員で現役の医師（ただし、現職の日本医師会・都道府県医師会役員は除く）

※過去の受賞者は、赤ひげ大賞公式ホームページをご参照下さい。



【推薦方法】 本賞受賞にふさわしいと思われる方を各都道府県医師会会長が推薦

※「赤ひげ功労賞」受賞者を「赤ひげ大賞」候補者として再度ご推薦頂くことも可能ですが、「赤ひげ功労賞」の贈呈は1回限りとなります。

【推薦人数】 最大2名

令和8年7月末時点で「50歳未満」から1名、「50歳以上」から1名の計2名までご推薦可能です。

※「50歳未満」から2名や、「50歳以上」から2名は対象となりません。

【提出期限】 令和8年7月31日（金）

※ 推薦する候補者がいない場合も、ご回答願います。

推薦書送付先：kouhou@po.med.or.jp

〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16

公益社団法人 日本医師会 広報課（担当：菅生、上田、芦田）

なお、選考会に先立ち、本会が委託するライターから候補者へ電話による追加取材をさせていただきます。

選考会は令和8年10～11月頃までに開催し、本会理事会での報告を経て結果をご連絡させて頂く予定です。「赤ひげ大賞」受賞者につきましては、産経新聞紙上並びにBSフジの特別番組においてご紹介させていただきますので、必ずご本人の承諾を得てからご推薦下さい。

推薦書の記入について

1. 候補者推薦書の Excel データをメールで配信するとともに、日本医師会文書管理システムの「お知らせ」欄にも掲載しておりますのでご利用下さい。
2. 推薦書は原則事務局が記入することとし、一人称での記述とにならないようご注意ください。
3. 年数の記載は全て和暦でお願いいたします。
4. 医師会役員歴の記載は不要です。
5. 「候補者が従事する地域の特徴」には、交通手段が少ない、豪雪地帯、都会ならではの状況など候補者を取り巻く環境について、できるだけ詳しくご記入下さい。(200字程度)
6. 「主な功績内容」には、「地域への貢献」「後進の育成」など具体的な事例を挙げて、できるだけ詳しくご記入下さい。(1,000字程度)
過去の受賞者の先生方が注力していた分野には、以下のようなものが挙げられます。

地域医療／多職種連携／救急／災害／公衆衛生／医療DX／母子・乳幼児保健／学校保健／ 産業保健／介護連携・在宅医療／警察医活動／精神保健／障害者福祉／医療安全／国際活動／ 医療環境整備／健康教育（一般向け） など

※功績内容の記入方法を詳しくお知りになりたい場合は担当事務局までご相談下さい。

7. 推薦書以外の参考資料等の提出は不要です。
8. ご応募頂いた書類・写真は原則として返却致しませんのでご了承下さい。